

女性のための起業等支援事業【甲府市】

個別事業費	4,267 千円
交付金額	3,200 千円

地域の実情と課題

【実情】
 ◆進学・就職時等による山梨県外への転出や未婚化・晩婚化の傾向、仕事をしながら安心して子育て・生活するための家庭内の協力、健康保持など、女性を取り巻く環境を支援していくことが求められている。

【課題】
 ◆キャリアアップや起業を希望する方など様々な女性の状況に応じ、多様な支援と活躍の場を創出していくことが必要である。

事業の特徴

【特徴】
 ◆これまでの起業等支援セミナー(基礎編)に加え、ステップアップセミナー(応用編)を開催し、各段階に応じた研修等を実施するとともに、切れ目のない起業等支援体制を構築する。

事業の効果

【効果】
 「女性のための起業等支援拠点」については、引き続き本庁舎内にて起業等相談業務を行い、庁内関係部署や国・県等の専門機関へつなげることで相談者によりそった支援ができた。起業等支援事業については、プログラムの受講前・受講後にアンケートを取り、プログラム全般を受けての変化を調査・分析した。個々の起業等の進捗状況や悩み、学びたいこと等を把握でき、解決すべき課題や、起業等に向けてさらに学びたいテーマ等が洗い出されることで、起業等に確実に繋げるための方向性を確立することができた。

目的・目標

【目的】
 ◆女性が起業等を考えるにあたり、いつでも「話す・繋がる・相談する・仲間を見つける」機会・場を提供する。

【事業目標】

女性支援拠点の利用者数	(目標) 延べ800人	→	} 支援拠点を開設せず 本庁舎内で継続して実施
女性支援拠点の登録者数	(目標) 50人	→	
女性支援拠点への相談件数	(目標) 延べ250件	→	
甲府市版起業等セミナー受講者数	(目標) 25人	→ (実績) 39人	
甲府市版起業等ステップアップセミナー受講者数	(目標) 25人	→ (実績) 20人	
セミナーを受講し起業等につながった女性数	(目標) 6人	→ (実績) 8人	

連携団体

【連携団体】

- ◆女性活躍に関わるNPO団体
- ◆支援機関(商工会議所、産業支援機構、金融機関等)
- ◆山梨県(男女共同参画推進センター)
- ◆山梨県中央市

今後の課題

【課題】
 ◆起業等支援事業については、多様な働き方、活躍を求める女性の学びと交流の場を引き続き、創出するため、セミナーの内容をより充実するとともに受講者一人ひとりが起業や活動につながられるよう専門機関等と連携して取り組んでいく必要がある。

女性のための起業等支援セミナー「Can-Pass」・「Can-Pass plus」

切れ目のない起業等支援体制を構築することで、女性の“あなたらしい一歩”を応援

Can-Pass(キャンパス)

開催期間: 令和5年8月～令和6年2月 (計8回)

受講者数: 39名

実施内容: DAY1 自分を見つけ、語る
DAY2 ペルソナを考える
DAY3 プロモーション
先輩起業家の現場見学会
起業等を応援する方々との交流会
DAY4 助成金について
DAY5 収支計画について
受講者同士の交流会



Can-Pass plus(キャンパス プラス)

開催期間: 令和5年11月～令和6年2月 (計4回)

受講者数: 20名

実施内容: DAY1 事業の目的・コンセプトの言語化
DAY2 公認会計士による会計についての知識
DAY3 商業写真家によるSNS発信についての知識
DAY4 私の事業計画について発表



キックオフイベント

開催日: 令和5年7月28日(金)

参加者: 27名

開催目的:

女性の活躍を応援できる人
(支援機関・先輩起業家)と
のネットワーク構築

